



日本沙漠学会 乾燥地農学分科会講演会
共催：日本海水学会環境・生物資源研究会

乾燥地農学の原点:日本人の考える沙漠の「ない」を活かすには？

ハイブリッド式：2023/11/24（金）13:00～17:05
於：千葉工業大学津田沼キャンパス 6号館614教室

プログラム

- 12：30－ 受付
- 13：00－13：05 開会の辞 田中 徹氏（日本沙漠学会副会長）
- 13：05－13：45 矢沢 勇樹氏（千葉工業大学 工学部 准教授）
「沙漠においての万能な反応場”腐植物質”を増産するアイデア」
- 13：45－14：25 神田 峻氏（水ingエンジニアリング(株)ソリューション営業部）
「下水道からの地域資源循環の構築」
- 14：35－15：15 大島 義徳氏（(株)大林組 未来事業創造部 課長）
「微細藻養殖の実例と半乾燥地への適用についての考察(仮)」
- 15：15－15：55 水野 恒雄氏（(株)ニソール 技術顧問）
「植物発電－その原理と応用－」
- 16：00－17：00 全体討論
モデレーター 石川 祐一氏（日本沙漠学会乾燥地農学分科会会長）
パネラー 矢沢 勇樹氏、神田 峻氏、大島 義徳氏、水野 恒雄氏
- 17：00－17：05 閉会の辞 平賀 義彦氏（日本沙漠学会乾燥地農学分科会副会長）

講演の趣旨

